※文字の大きさは Meiryo UI ／12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、（写真１）（表１）などと文中に記載し、右ページに（写真１）（表１）などと表記の上、貼り付けてください。
※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
※いずれの場合も、必ずＡ３片面１枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは５MB 以下としてください。

※事務局記入欄
No. B-42

【様式２】

部門名：
働き方改革実践部門

エントリー名：
鹿児島市立吉野中学校
平成 30 年度第４回中堅教員研修

活動名：
部活動スリム化への挑戦
～R-PDCA の部活動マネジメント～

解決すべき課題：

部活動に関わる業務は本校においても長時間勤務の大きな要因となっている。そこで，R-PDCAサイクルをうまく回しながら部活動のスリム化を行い,業務改善を図った。また，ワークライフバランスの視点は職員だけではなく生徒にも必要であり，適切な計画の中でゆとりをもちながら部活動に取り組めるようにした。

目標・方針：

前年度 12 月~【R】:スポーツ庁ガイドライン等の再確認,他校実践例の研究,学校評価やアンケート実施(資料 1)
前年度 2 月~【P】:教育課程編成委員会や職員会議，部活動顧問会等での課題分析と改善策作成(資料 2)
今年度 4 月~【D/C】:策定内容の共通実践と業務改善委員会での見直し〔部活動スリム化の実践〕
今年度 10 月~【A】:見直し内容の再検証と次年度に向けた改善策の作成〔部活動スリム化の再検証〕
本活動では，R-PDCA サイクルの中でもＤ及びＣに重点を置いて進めることにした。

活動内容：

1 平素からの取組〔業務改善〕
(1) 部活動時間の見直し:平日の終了時刻の繰上げと休日の練習時間の短縮を図る。
(2) 複数顧問制の有効活用:役割や担当日を大まかに決め，繁忙期には相互で調整する。(資料 3)
(3) 定時退校日の直帰:携行品を活動場所に持参し，終了後は職員室等に戻らずそのまま退庁する。
(4) 練習計画表の作成・共有:PC 入力した計画表で活動（休養）日を確認し合う。(資料 4-1,4-2)
2 繁忙期（テスト期間や学期末等）の取組〔業務改善〕
(1) テスト最終日の活動停止:テスト採点時間の確保及び休暇取得の促進を図る。(資料 5)
(2) テスト前部活動停止期間の工夫:停止期間に必ず週休日や休日を含める。(資料５)
(3) 学期末繁忙期の活動停止:事務作業等に専念できる体制を作る。（顧問不在時の事故を防ぐ）
3 臨時・非常時の取組〔業務改善〕
(1) 家庭訪問や教育相談期間中の巡回体制:担任以外の部活動顧問が複数部活動を巡回(資料６)
(2) 悪天候や感染症流行時の部活動中止措置:安全指導係や保健係と連携した迅速な判断(資料７)
(3) 連絡体制の確立:紙面の連絡網作成を取り止め，一斉配信メール等を活用した連絡体制(資料８)

活動の成果：

1 若手職員を中心に部活動における業務改善が着実に進んでいるとする声が上がっている。(資料 9)
2 休養日の回数（週２日以上）に満足している生徒の意見が７割以上を占めている。(資料 10)
3 活動時間短縮による大会等の成績低下はなく，これまでと同等（以上）の活躍を見せている。
4 練習の充実や工夫（迅速な準備・片付け）の取組が各部活動で見られる。（資料 11）
5 指導日や指導内容の役割分担や変更等が顧問間で日常的にできるようになっている。

アピールポイント（アイディアや工夫）：

1 体育館やグラウンド使用部活動の顧問で定期的に協議(ミニ顧問会)し，活動の効率化を図っている。
2 繁忙期以外に所用の際にも，部活動の担当依頼を気軽にできる雰囲気を学校全体で作っている。
3 練習計画表を共有することで活動（休養）内容がガイドラインに則したものであるか相互で点検している。
4 テスト最終日の部活動停止は職員や生徒から好評で，他校でも取り入れていこうとする動きがある。

(資料１)前年度学校評価

業務改善の柱の一つが部活動の適正な在り方である。スポーツ庁や文化庁等のガイドラインに則したものになるよう，全部活動（全職員）で来年度以降，取り組んでいく必要があるのではないか？

(資料 2)学校経営方針努力点

※関係する箇所のみ抜粋
部活動の適切な運営（週２日以上の休養日，適切な練習時間，事故発生時の対応等）を通して，業務改善を学校全体で推進する。

(資料 3)ある部活動の顧問担当内容

	担当曜日	担当内容
顧問A	月/火/(日)	○部活動全体の総括 ○理論や技術の指導
顧問B	木/金/(土)	○健康・安全管理 ○後援会や外部連携
顧問C	A・Bからの依頼日	○顧問A・Bのサポート ○緊急時の対応
コーチD	（土日）	○技術指導のサポート ○ゲームアドバイザー

(資料 4-1)ある部活動の練習計画

	4月		5月		6月	
1	月	休業	水	休業	土	活動日
2	火	休業	木	休業	日	休業
3	水	活動日	金	休業	月	活動日
4	木	活動日	土	休業	火	活動日
5	金	活動日	日	休業	水	休業
6	土	休業	月	休業	木	活動日
7	日	休業	火	活動日	金	活動日
8	月	活動日	水	休業	土	活動日
9	火	活動日	木	活動日	日	活動日
10	水	休業	金	活動日	月	活動日
11	木	活動日	土	活動日	火	公式大会
12	金	活動日	日	休業	水	公式大会
13	土	活動日	月	活動日	木	休業
14	日	休業	火	活動日	金	活動日
15	月	活動日	水	休業	土	活動日
16	火	活動日	木	休業	日	休業
17	水	活動日	金	活動日	月	休業
18	木	活動日	土	公式大会	火	休業
19	金	休業	日	公式大会	水	休業

(資料 4-2)練習集計表（一部）

	部活動名	5月 活動日	5月 公式大会	5月 練習試合	5月 休養日	6月 活動日	6月 公式大会	6月 練習試合	6月 休養日
1	陸上	18	3	0	10	15	4	0	11
2	水　泳	22	0	0	9	16	0	0	14
3	野　球	22	0	0	9	16	0	0	14
4	サッカー	18	2	1	10	12	5	0	13
5	男子バスケ	19	3	0	9	12	1	0	17
6	女子バスケ	19	4	0	8	13	0	0	17
7	男子バレー	20	5	1	5	14	3	0	13
8	女子バレー	19	3	3	6	10	3	2	15
9	男子テニス	18	5	0	8	11	5	0	14
10	女子テニス	22	0	0	9	13	3	0	14
11	バドミントン	19	3	0	9	10	2	0	18

(資料 5)テスト前後の部活動状況

10/5（土）	**テスト前部活動停止**
10/6（日）	**テスト前部活動停止**
10/7（月）	**テスト前部活動停止** 定時退校日
10/8（火）	テスト当日 **部活動停止**
10/9 以降：部活動再開	

(資料６)家庭訪問期間中の部活動巡回指導体制（抜粋）

家庭訪問中の部活動について

共通理解・実践事項
・17 時完全下校とする。(下校の見届けまで)
・全職員で安全指導(巡回)を行う。
・危険(事故)が予想される練習はしない。

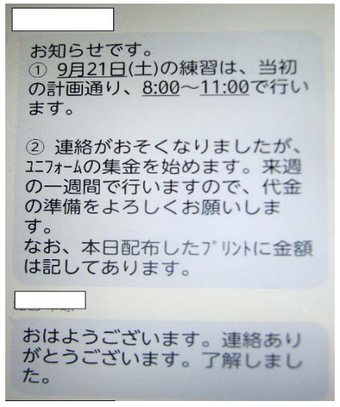
担当場所：担当者名
・武道館(柔道/弓道)：(実際は担当者２名記載)
・体育館(バスケ/バレー/卓球)：（同上）
・グラウンド(サッカー/野球)：（同上）・・・

その他
・事故発生時は保健室や教頭室と確実に連携をとる。

(資料 7)悪天候に伴う部活動中止に関する緊急校内メール

【緊急】　本日（7/1）の部活動について
時　刻　14:05
起案者　教頭・部活動係
内　容　本日 16 時ごろから強い雨雲がかかり，大雨の予報が出ています。そのため，本日の部活動は中止とし，短学活終了後，全生徒速やかに下校させてください。また，先生方も早めに退庁してください。
※17:30 には学校施錠完了

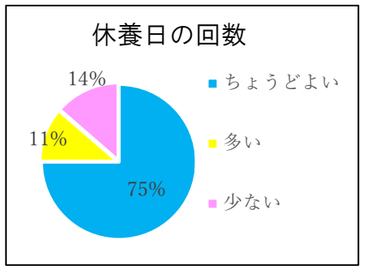
(資料８)ある部活動のメール連絡内容



(資料 9)職員アンケート（抜粋）

土日どちらか一方は休養日とすることは最初のうちは無理と思ったが，他の部活動でも実践しており，我が部でも次第に定着した。生徒や保護者からの苦情等もなく，このことは生徒や保護者も実は期待していたことであったのではないだろうかとも思う。・・・

(資料 10)ある部活動の生徒アンケート



(資料 11)体育館使用部活動の確認事項（抜粋）

次の時間帯に他の部活動練習がある場合は，15 分前には練習を終了・清掃して次の部活動に受け渡す。
（例）　次部活動の練習 11：00～→10：45 には終了